



〈統計ピックアップ〉

たまにはお花も、い〜んじゃない？



はいた〜い。3月にないびーたん。いっぺー早さいびんやー。今年度、な〜終わいびんやーたい。

送別会や歓迎会など、これから花束を目にする機会が多くなりそうですが、普段、皆さんは、どのくらいお花と接していますか。今回は、春の陽気に誘われて、「花」をテーマに調べてみましたよ。お花の香りでも思い浮かべながらお付き合ください。

さてさて皆さんは、日本で一番生産額の高いお花、なんだかご存じですか。…正解は、「きく」です。沖縄でも、とてもポピュラーなお花ですよね。平成27年の農産物産出額※1によれば、「花き」産出額の第1位は「きく(692億円)」で、2位「洋ラン(鉢)」(333億円)、3位「ゆり(217億円)」となっています。「ゆり」や「ばら」は、ブライダルでもよく使われるお馴染みのキレイなお花です。女の子ならみんなキュンキュンしちゃいそうです。(表1)

順位	農産物	産出額(億円)
1	きく	692
2	洋ラン(鉢)	333
3	ゆり	217
4	ばら	190
5	花木類(鉢)	168
6	切り枝	151
7	庭園樹苗木	148
8	カーネーション	126

都道府県名	産出額※1(億円)	割合※2	順位※2
合計	3,470	(100.0)	
愛知	575	(16.6)	1
千葉	186	(5.4)	2
福岡	184	(5.3)	3
埼玉	174	(5.0)	4
静岡	173	(5.0)	5
...
沖縄	108	(3.1)	10

表1:農産物産出額の順位(全国)(花きトップ8位*) (平成27年)

表2:花きの都道府県別産出額(トップ5) (平成27年)

※1 農産物産出額に掲載されている全農産物のうち「花き」のみを抽出し順位付け。
※2 農統計課にて算出。切り花類、鉢もの類、花き苗類、球根類の合計。
※3 農統計課にて算出。順位付け。

では次に、都道府県別にその産出額をみてみることにしましょう。(表2)

平成27年における「花き」産出額の第1位は「愛知県」の575億円で、「花き」産出額全体の16.6%を占めています。第2位の「千葉県」が186億円ですから、1位と2位の差はかなり大きいですね。「愛知県」は、工業のみならず、「花き」の世界でもリードしているようです。沖縄県とは例えば…、全国第10位の108億円と健闘。その内訳は、「きく」が84億円と、沖縄県における「花き」産出額全体の78%となっています。(表3)

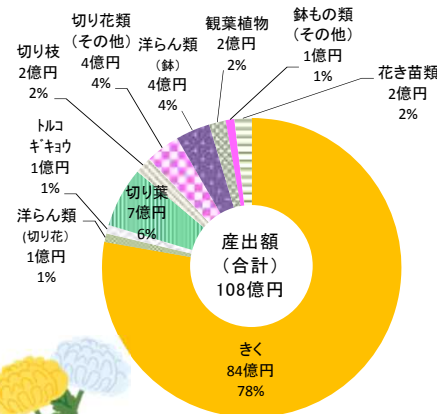


表3:沖縄県の花き産出額(平成27年)

※ 割合は、農統計課にて算出。

ちなみに、市町村別に「花き」の生産状況(出荷額)をみてみると、平成26年においては、「伊江村」が14.3億円と一番高く(沖縄県出荷額全体の13.1%)、次いで「糸満市(13.2億円)」、「うるま市(12.7億円)」となっています。(表4) これら出荷額の約83%は「キク(92億円)」となっており、うち約80%(73億円)は県外に出荷されているようです。(詳しくは、沖縄県農林水産部「沖縄県の園芸・流通(平成29年2月)」にてご確認ください。)

市町村名	出荷額(千円)	割合※	順位
県計	10,982,414	(100.0)	
伊江村	1,433,484	(13.1)	1
糸満市	1,322,631	(12.0)	2
うるま市	1,270,934	(11.6)	3
今帰仁村	1,197,735	(10.9)	4
読谷村	1,177,563	(10.7)	5

表4:花きの市町村別生産状況(沖縄県)(トップ5) (平成26年)

※ 割合は、農統計課にて算出。

では次に、支出について、みてみましょう。

表5は、世帯主の年齢階級別にみた1世帯当たりの「切り花」への支出金額となっています。もうお分かりですね。世帯主の年齢が増すにつれ、その支出額も増えていることがわかります。(世帯主)70歳以上の世帯と、(世帯主)29歳以下の世帯とでは、その支出に約8倍もの差があります。(ご高齢の方は、お墓やお仏壇など、お花をお供えする機会が多いのかもしれないね。)

では、都市別による支出はどうでしょう。(表6) 平成28年の1世帯当たりの「切り花」への支出金額は、「鹿児島市」が第1位で13,543円。2位「仙台市(13,399円)」、3位「福島市(13,042円)」となっています。残念ながら、「那覇市」は最下位の52位(4,292円)と、お花はあまり購入していないようです。

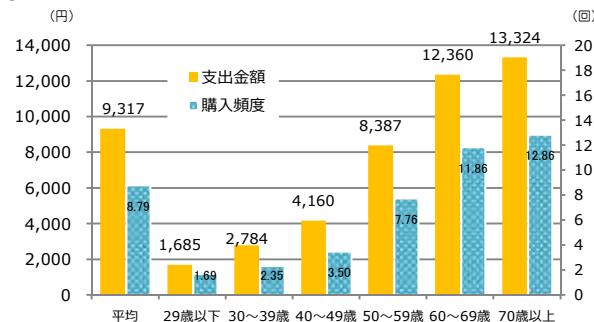


表5:世帯主の年齢階級別1世帯当たり支出金額(切り花)(全国:二人以上の世帯) (平成28年)

都市名	支出金額(円)	順位	購入頻度(回)
鹿児島市	13,543	1	12.83
仙台市	13,399	2	9.16
福島市	13,043	3	8.63
山形市	12,591	4	7.08
高松市	12,015	5	12.40
奈良市	11,610	6	11.61
佐賀市	11,458	7	15.63
盛岡市	11,174	8	11.67
新潟市	11,125	9	8.83
長崎市	10,884	10	14.28
...
那覇市	4,292	52	4.29

表6:都道府県庁所在地(政令指定都市含む)1世帯当たり支出金額(切り花)(二人以上の世帯)(トップ10) (平成28年)

※ 農統計課にて、順位付け。

ところで、皆さんは、お花や緑に、「ストレスの軽減」や「社会性の向上」、「認知機能の改善効果」等の効用があることご存じですか。

確かに、お花を見ると癒やされますし、香りをかぐと、これまたいい気分になりますよね。家事や育児、仕事や勉強にと、お疲れ気味の皆さまにピッタリなアイテムではないでしょうか。

あなたへそしてあなたの大切な人へ、たまにはお花も、い〜んじゃない？



(資料)表1 農林水産省「平成27年生産農業所得統計」、表2.3 農林水産省「平成27年花木生産状況調査」
表4 沖縄県農林水産部「沖縄県の園芸・流通(平成29年2月)」,表5.6 総務省「平成28年家計調査年報」
(参考)農林水産省「花きの現状について(平成29年7月)」